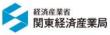
平成30年度地域中核企業創出・支援事業 精密計測・微細加工分野の中核企業創出・支援ネットワーク構築事業







主催 経済産業省 関東経済産業局 運営事務局 ナインシグマ・アジアパシフィック株式会社

アジェンダ

(ナインシグマ:事務局) 1. 事業概要

2. コンテスト概要 (ナインシグマ:事務局)

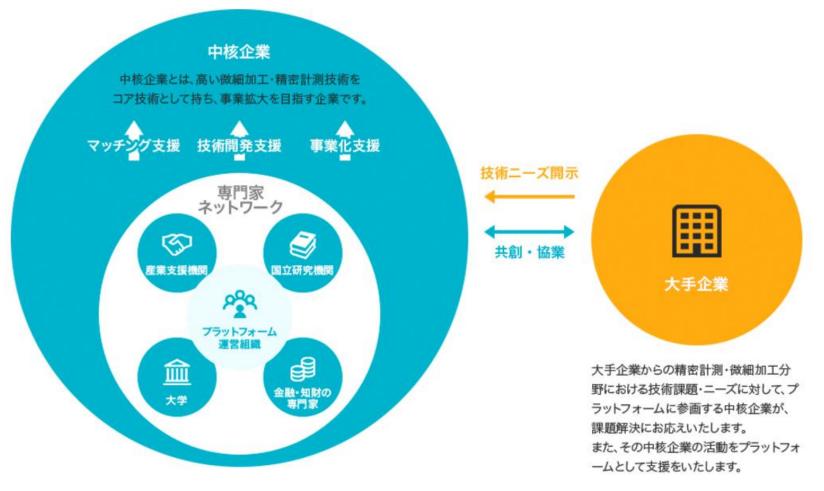
(JR西日本) 3. 求める技術の詳細

4. 提案手順 (ナインシグマ:事務局)

5. 質疑応答

1. 事業概要

- 地域中核企業創出・支援事業の一つ
- オープン・イノベーションの手法により、地域を牽引する地域中核企業を 数多く創出・成長のための支援を行う





1. 事業概要:平成30年度の取り組み

プラット フォーム機 能の強化

(1)地域の支援機関との連携強化【通年】

- 外部連携に果敢にチャレンジし自らの成長を遂げようとする意欲の 高い全国の中小企業を見える化しネットワーク形成を実施、
- 特徴ある産業集積地に所在する地域支援機関をはじめとして、より 全国的に連携体制を拡大し、更なる中核企業候補の発掘や大手企業 との協創プロジェクトの組成及びフォロー体制を強化する。

オープンイノ ベーション関 連者の連携強 化

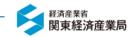
(2) オープンイノベーション関連者の交流会【8月/12月】

• 大手企業のOI部門・開発部門と各地域の支援機関、行政、中小企業が利害を超えて意見交流、ネットワークを構築できる交流会の場を設定し、お互いに対する理解を深めていただき、結果的にネットワークを拡大する場を創りだす。

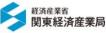
大手企業と 中小企業の 連携強化

(3)対話重視型マッチングの実施【7-3月】

- 大手企業と中小企業が密に対話する機会を設けることで、お互い理解を深めていただき、良質な連携関係の構築を促進することを目指す。
- ニーズを提示する大手企業には積極的に現場や実機を使った説明会を開催していただき、その場で中小企業と課題について議論できる機会を設ける
- 有望な中小企業にはプレゼンテーションしていただく機会を設け、さらにその提案技術について大手企業と中核企業が密に議論する場を創出する



2. コンテスト概要







■ 2. コンテスト概要



- 車いすご利用者への介助に関する課題
 - 駅員の介助を受けずに、自身で車両の乗降をしたい方がいらっしゃる。
 - 安全のための手配で、お客様をお待たせしてしまうことがある。
 - 車両やホームの改良による解決には長期間を要する。
- →車両やホームを改良せずに、車いすの方ご自身で乗降できるようにしたい。



2. コンテスト概要

社会課題解決に挑む共同開発パートナーを求めています

下記ステップで運用することで解決することを考えており、いずれかも しくは両方のステップに対して開発意欲のある方々からの提案をお待ち しています。

- 1. 車いすご利用者がそのまま機構を使用し、自動で、またはご自身で操作して、車いす利用者のみが電車へ乗降できる。
- 2. 利用者が電車へ乗り入れたことを機構が自動的に判断し、 ホームの定位置まで自律的に戻る。



2. コンテスト概要

提案者の皆様にとってのメリット

- 有望な提案者には、JR西日本から相応の費用提供(最大500万円)のもと、 試作機(実物大)の開発機会が得られます
- 試作開発後の共同開発フェーズでは、別途審査による、経済産業省の補助金 等の活用をサポートします。
- 実用化の際は、JR西日本が技術ライセンスを導入する可能性もあります。
- 共同開発後の技術の利用方法は以下を想定しています。
 - JR西日本の管内1200駅および関連施設への展開
 - 他鉄道事業者への技術展開の可能性もあります。

提案者の皆様に求める要件

- 本課題解決策のコンセプトを示すことができ、試作開発能力を有すること。 量産技術を保有していることは必須ではありません。
- 中小企業基本法第2条に該当する中小企業、もしくは当該中小企業を含む チームであること



ı

2. コンテスト概要:選考方法

● 選考方法

書類選考(応募者⇒5組織程度)



プレゼンテーション選考(5組織程度⇒1-2組織)

● 選考観点

- ・提案内容の実現可能性
- ・安全性
- ・コスト(低コストで実現できることが望ましい)
- ・操作性

● 選考者:

西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部、技術企画部、駅業務部、CS推進部

2. コンテスト概要: スケジュール

1. 説明会(本日)

【9月12日、14日】

2. 提案書の提出

- 【締切:10月5日】
- 3. 書類選考(応募者⇒5組織程度)
- 【10月31日までにご連絡】

不採用の場合も必ずご連絡します

- 4. 提案プレゼンテーション 【11月13日】
- 5. プレゼンテーション選考

【11月22日までにご連絡】

6. 試作開発

【11月中旬~2月28日】

7. デモ発表

【3月上旬】



第1回説明会・実機見学会 9/12@大阪

第2回説明会 9/14@東京 ▲ 書類選考結果は10/31 までに連絡予定

最終選考結果は11/22 までに連絡予定



2. コンテスト概要:注意事項

提案を応募頂く際には、以下に同意頂くことになります。

- 提案書には、応募者または第三者の秘密情報を、応募者の知り得る 限りにおいてはいかなる機密情報も含まないこと
- 提案内容に、特許などの知的財産権やその他の権利が含まれる場合、 それらを明記すること。
- ・提案技術の権利を提案者が保持している場合、権利譲渡等については、 その後の交渉事項となります。
- 有望組織に選定された提案組織のお名前は公表させていただく予定です。

3. 求める技術:前提条件

以下の車いすを対象とします。

JR西日本にてご利用いただけるタイプの車いす

- JIS T9201で規定される手動車いす
- JIS T9203で規定される電動車いす
- ハンドル型電動車いす
- 寸法:いずれのタイプも全長1200mm、 全幅700mm、全高1200mm以下

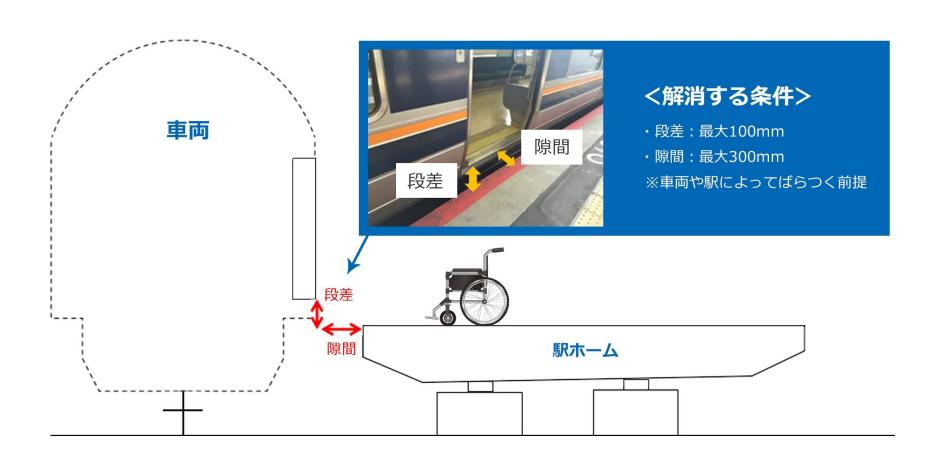
無人駅での利用も想定しています。



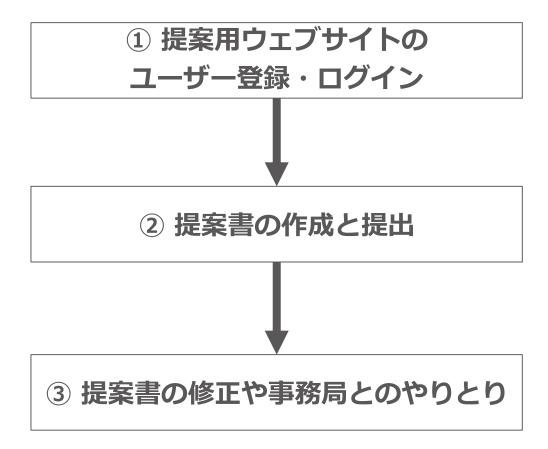
3. 求める技術

- 既存のホームや電車車両、車いすを改造せずに適用可能であること。
- 車いすに乗ったままの状態で、機構の前進・後退・回転動作や、機構を利用して 駅ホームから車両へ乗降ができること。
- 車いす利用者の乗り入れ時に、駅ホームと車両の段差・隙間に対応できること。
 - 駅ホームの高さを基準に、車両の床の高さは最大で+100mm程度。
 - 駅ホームと電車の間の隙間は最大で300mm程度。
- 車いす利用者が車両へ乗り入れたことを判断したら、既定の待機位置まで 自律的に移動すること。
- 機構のサイズ
 - 幅:約1000mm。(車両ドア幅は約1300mm)
 - 前提とする車いすが乗り入れできること。

求める技術:車両と駅ホームの位置関係



4. 提案手順概要



4. 提案方法: ①提案用ウェブサイトのユーザー登録・ログイン

提案用ウェブサイトへ進む





4. 提案方法:①提案用ウェブサイトのユーザー登録・ログイン

提案者の情報を登録しユーザー登録する。

OPEN INNOVATION SQUARE FOR PROPOSER ご提案いただける方は、アカウント登録をお願いします LOGIN ログイン ユーザーID パスワード 次回から自動ログイン ログイン パスワードを忘れた方はこちら 新規会員登録はこちら 1. クリックして提案者情報を 入力するページへお進みください。 2. 入力後、最下部の確認するボタンを クリックして登録情報を確定ください。 確認メールが届きます。

- Дана и по		
組織名	必須	入力してください
住所	必須	郵便番号 - 都道府県 選択してください ▼ 市区町村番地号
電話番号	必須	建物名 (任意) 入力してください 000 - 0000
担当者・部署	必須	姓名
メールアドレス	必須	
メールアドレス (確認用)	必須	
パスワード	必須	
パスワード (確認用)	必須	
		確認する

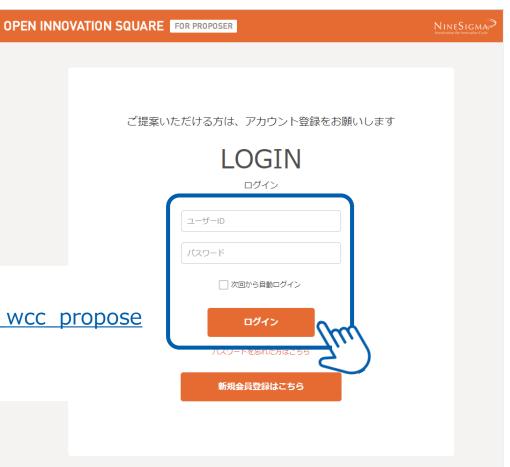


4. 提案方法: ①提案用ウェブサイトのユーザー登録・ログイン

提案用ウェブサイトにログインする。



提案用ウェブサイトのログインページ https://www.ninesigma.com/s/jrwest_wcc_propose へ戻り、登録いただいたユーザーIDと パスワードでログインください。





4. 提案方法:②提案書の作成

本案件の詳細ページに移動する。



ナインシグマ・アジアバシフィック株式会社 Copyrightc 2007-2018 NineSigma Japan, Inc. All Rights Reserved.





4. 提案方法:②提案書の作成

提案内容を入力・提出する。

計 ホーム □ 進行中案件	METI2018_001 JR西日本X関東経産局事業:車いすでの車両乗降時の段差・隙間の解消
■ 無りず無け ■ 頻集中案件 型 終了した案件 ★ お知らせ一覧 ● ご対が頂きたい ● 事項	クライアント名 水流日本 プログラムタイム マッチング会 発集期間 2018/09/04 - 2018/10/08 お集男籍URL
紹介者組織名[任意] 紹介者氏名[任意]	
介者メールアドレス 有技術紹介[必須]	提案する技術の概要、特徴、完成度等をご紹介ください(1,000文字以内)
R有技術の Pビールポイント <mark>[必</mark>	ら、極力ご記入ください (1,000文字以内)
村資料[任意]	会社紹介等、提案書以外の資料があればクリックして添付(任意)

ナインシグマに提案を提出する

詳細ページ下部にある提案書 匙コォームに提案内容を記入 ださい。

機密情報を含まない旨のチェックを入れ、 提出ボタンをクリックして提出ください。





4. 提案方法:②提案書の作成

下記内容を可能な限り記載下さい。 書類選考に足るレベルで、枚数は多くなくて構いません。

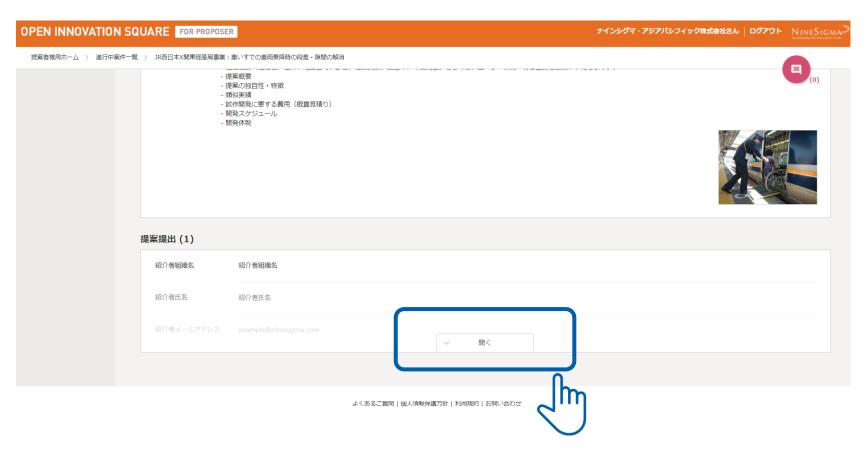
- 組織概要(氏名、組織名、住所、電話番号など)
- 提案概要
- 提案の独自性・特徴
- 類似実績
- 試作開発に要する費用(概算見積もり)
- 開発スケジュール
- 開発体制

添付ファイルはpptx, pdf, xlsx, docx, zip形式で10MBまで。



4. 提案方法:③提案書の修正や事務局とのやりとり

提案書は2回まで修正可能。



提案提出ページ最下部の「開く」をクリックし 修正内容を入力、提出ください。





4. 提案方法:③提案書の修正や事務局とのやりとり

事務局とウェブページ内でメッセージのやりとり。

メッセージBOXをクリックし連絡事項を入力いただければ、

事務局のナインシグマ担当者とやりとりいただけます。

登録されたメールアドレスにもメッセージ受信の旨をお知らせします。



問い合わせ先

精密計測・微細加工分野プラットフォーム 運営事務局 ナインシグマ・アジアパシフィック株式会社



Email keisoku-kakou@ninesigma.co.jp

雷話 03-3219-2006 (担当:吉川・山本・村上)